

# 神奈川の風

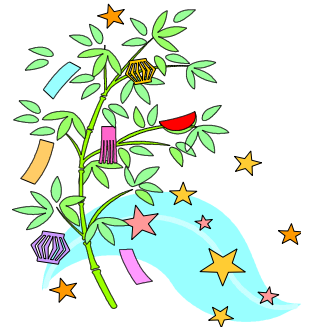


平成28年7月1日号

校長 吉江 明洋

## < 文月(7月) 7日は七夕と小暑 >

気象予報士泣かせの梅雨空で、天気予報のあたりはずれに一喜一憂の毎日ですが、早いもので、今日から7月となります。新学期が始まって3ヶ月が過ぎ、大きな学年行事や定期テストも終わり一段落ですが、4月の決意と初心は忘れていませんか。3年生は部活動も最後の夏です。悔いの残らない活動を期待します。



さて、7月7日は七夕です。七夕とは、天の川に隔てられた彦星と織り姫が、この日に年に一度だけ会うという伝説にちなむ年中行事で、五節句(1月7日七草、3月3日桃の節句、5月5日菖蒲の節句、7月7日七夕、9月9日菊の節句)の一つです。

七夕の行事は、中国から伝来して奈良時代に広まった牽牛星と織女星の伝説と、機織りに励んだ織女にちなんで、手芸や芸能の上達を祈願する中国の風習が結びつけられて、日本固有の宮中行事となりました。江戸時代には民間にも広まり、笹竹に願い事を書いた短冊を飾るスタイルも、この頃に定着したそうです。さて、今年の二人は出会えるのでしょうか。

さらに、この日は二十四節気の一つ、小暑でもあります。一番昼の長い夏至から15日後で、そろそろ梅雨明けを迎える時期となり、暑さが徐々に強くなっていきます。

また、7月7日の小暑から22日の大暑までが暑中となり、厳密にはこの期間で「暑中見舞い」を出し、8月7日の立秋を過ぎると「残暑見舞い」となります。常識として覚えておきたいものです。

暑中見舞い  
申し上げます。

## < 国際平和スピーチコンテスト >

6月28日(火)神奈川区役所において「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト」神奈川区中学校予選会が開催され、本校からも学校代表として3年安本好さんが参加し、「世界中の人々とつながる」の題で、自分の体験を交えながらユニセフ募金など誰もがができる身近な活動について堂々とスピーチをおこないました。



僅差で最優秀は逃しましたが、最優秀に勝るとも劣らないすばらしい内容で、とても素敵なスピーチでした。お疲れ様でした。

自分の思いをみんなが感動する言葉や文字に表すことができるのも、すばらしい才能の一つです。大切にしてこれからも伸ばしてほしいと思います。